第1次案内

男体山と八丁出島（日光市）

二荒山神社（宇都宮市）

大谷平和観音（宇都宮市）

大谷資料館（宇都宮市）

第52回 日本PTA関東ブロック研究大会

とちぎ大会

とちぎ発 一期一会

～ともに学ぼう 輝く未来の子どもたちのために 教育は家庭から～

【令和2年（2020年）】

分科会 **11/14（土）** 全体会 **11/15（日）**

※分科会・全体会ともに、内容については調整中です。

【大会シンボルマーク】

デザインの趣旨 栃木県のシンボルであるトチノキの葉やヤシオツツジ、イチゴを入れて栃木県を強調しました。真ん中の県鳥のオオルリはスローガン「輝く未来」へ向かっている子どもたちを表し、それを囲んでいるような手は、いつも私たちを見守ってくださる親や地域の方々を表しました。また、この手は、PTAの「共に学びあう」という意味も込めて、互いに支えている形にしました。

主催：関東ブロックPTA協議会 主管：栃木県PTA連合会

とちぎ発 一期一会

～ともに学ぼう 輝く未来の子どもたちのために 教育は家庭から～

■大会趣旨

PTAは、保護者と教職員の集まりであり、「社会教育」の団体です。学校で行われるのが「学校教育」、家庭で行われるのが「家庭教育」と呼んでいますが、それと並び大切な教育が「社会教育」です。

子どもたちは、家庭・学校・地域を行ったり来たりしながら生活し、学び、成長していきます。家庭での生活が学校での学習等に活き、学校で一緒に学んだ友人の関係が地域に繋がり、子どもたちの成長は、時と場所を選ばず続いていきます。

より良い保護者と教職員であるために、自ら学ぶことや研修に励んでいくことが必要です。より良い大人であることが、子どもたちのより良い成長のためには何より大切です。学び、そして幅広い活動を通してともに成長していける組織がPTAであり、それが「社会教育」の1つになります。

PTAは、共に学び合う組織であり、各学校のPTAがより良い活動ができたり、自分を高められたりできるよう研究・研修を続けています。これまで培った成果や課題をもとにとちぎ大会では、子育てを通して得た一期一会の出会いを大切にしながら、学校や地域との連携をはじめ、家庭の役割など様々な課題に対して積極的に向き合っていきたいと考えます。

そして、とちぎを会場とする場から輝く未来を生きる子どもたちのために、子どもと一緒に成長していける保護者・教職員として互いに学びを深め合っていきましょう。

日程

1日目 分科会 令和2年(2020年) **11/14(土)**

【場所】宇都宮市内 6会場

12:00	13:00	16:30
受付	分科会	

2日目 全体会 令和2年(2020年) **11/15(日)**

【場所】宇都宮市文化会館大ホール

9:10	9:40	11:00	12:20	13:00
受付	開会式・全体会（アトラクション）	記念講演	閉会式 次期開催地紹介	

■大会内容・会場

分科会	研究テーマ	講　師	予定会場	参加人数
第1 地　域	子どもたちを取り巻く地域力の向上 ～人と人との信頼関係づくりが地域づくりへと～	宇都宮餃子会理事兼事務局長 鈴木　章弘 氏	宇都宮市文化会館 小ホール	500人
第2 情　報	広報活動、情報モラル・情報活用能力の育成 ～ネット社会を生きる子どもたちとともに歩む～	ネット教育アナリスト 尾花　紀子 氏	ホテルニューイタヤ	300人
第3 安　全	子どもたちの安全・安心 ～安全、不登校・ひきこもりとは～	若年者支援機構 中野　謙作 氏	チサンホテル宇都宮	200人
第4 家　庭	教育は家庭から ～親から引き継ぐ　言葉のちから～	フリーアナウンサー 常世　晶子 氏	ホテルマイステイズ 宇都宮	300人
第5 健　康	心身のセルフコントロールができる子どもたちの育成 ～命の大切さを伝える～	宇都宮市医師会理事 村井　邦彦 氏	アパホテル宇都宮駅前	200人
第6 組　織	関東の子育てを笑顔に! ～組織・PTAの強みを生かした連携・協力～	歌う海賊団ッ！船長 ウチダ トモヒロ 氏	栃木県総合文化センター サブホール	500人

全体会	アトラクション 【記念講演】ダイアモンド ✡ ユカイ 氏	宇都宮市文化会館 大ホール	2,000人

栃木県PTA連合会　栃木県宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館内
TEL／028-622-2833　FAX／028-622-2834　E-mail／info@tochigi-pta.gr.jp